

## 令和4年度（第2回）山口市公共交通委員会 議事次第

日時：令和5年1月24日（火）15:00～16:30

場所：山口総合支所 第2委員会室

### 1 令和4年度事業の進捗状況について

- (1) 山口市総合時刻表
- (2) 山口市ノーマイカーデー
- (3) パーク・アンド・ライド、サイクル・アンド・ライド事業
- (4) 運転士確保事業
- (5) 公共交通教室
- (6) クルマと公共交通の上手な使い方を考えるプロジェクト
- (7) 山口市民公共交通週間

### 2 令和5年度事業計画及び予算（案）について

### 3 報告事項

- (1) 吉敷地域コミュニティタクシー「コミタク良城」について
- (2) シェアサイクル実証事業について
- (3) 第二次山口市市民交通計画の見直しの方向性
- (4) 地域公共交通調査事業について



## 令和4年度山口市公共交通委員会 事業進捗状況

## (1) 山口市総合時刻表

事業内容	事業評価
<p>ト 山口市総合時刻表</p> <p>①発行状況 令和4年10月改訂版：20,000部 令和5年4月改訂版：20,000部（予定）</p> <p>②配布・設置場所 公共施設、バス車内、駅構内、 観光案内所、大型商業施設、病院等</p>	<p>■実施効果 配布数の追加希望や、市民から役立っているとの声をいただいていることから、公共交通利用者の利便性向上に一定の効果が認められます。 電子データを市ホームページ上に公開するなど、利用促進に努めています。</p> <p>■課題・改善策 多くの方に利用してもらえる時刻表となるよう、利用者の声を取り入れながら、できる限り使いやすい時刻表の発行を引き続き検討します。</p>

## (2) 山口市ノーマイカーデー

事業内容	事業評価
<p>1 山口市ノーマイカーデー</p> <p>毎月月末金曜日のプレミアムフライデーを山口市ノーマイカーデーとして取り組んでいます。ノーマイカーデーの推進により、公共交通の利用促進、二酸化炭素排出量の削減、交通渋滞の緩和、事故の防止に向けたノーマイカー通勤の習慣化を図っています。</p> <p>また、公共交通を利用するきっかけづくりとして、ノーマイカーデーの日にバス半額割引や協賛施設・店舗の特典サービスを受けることができる「山口市ノーマイカーデーのるトクカード」をノーマイカーデー参加事業所・</p>	<p>■実施効果 市内19事業所・団体 3,024人、個人100人が参加しています（令和4年12月現在）。</p> <p>■課題・改善策 事業所・団体の実施率は19%前後、実施者のうち公共交通利用者は16%前後の状況です。 引き続き、ノーマイカーデーの数日前にメール等での呼びかけを実施するとともに、新たな手法や仕組みについて検討し、実施率と公共交通利用率向上に努めます。</p>

団体、個人に随時配布しています。	
------------------	--

(3) パーク・アンド・ライド、サイクル・アンド・ライド事業

事業内容	事業評価
<p>1 置くバス駐車場（パーク・アンド・ライド）事業（4カ所）</p> <p>中山間地域等で慣れた地域内はマイカー移動が可能な高齢者を対象に、地域外へ移動する際に公共交通機関への乗り換えを推進するものです。</p> <p>【既存の駐車場】</p> <p>①[徳地]防長交通(株)堀駐在（8台分）  ②[名田島]南総合センター（5台分）  最寄り交通機関：「南総合センター」バス停</p> <p>③[鑄銭司]鑄銭司地域交流センター（10台分）  最寄り交通機関：JR 四辻駅、「四辻駅入口」バス停</p> <p>④[徳地]やまぐちサッカー交流広場第2駐車場  最寄り交通機関：「やまぐちサッカー交流広場」「掛鼻」バス停</p> <p>2 サイクル・アンド・ライド事業（19カ所）</p> <p>自転車から公共交通機関への乗換用駐輪場を確保することにより、乗り継ぎをよくするものです。</p> <p>【既存の駐輪場】</p> <p>①[仁保]スーパーまるしょう仁保店  ②[宮野]防長交通山口営業所  ③[大内]アルク大内店</p>	<p>■実施効果</p> <p>徳地堀の防長交通堀駐在内の「置くバス駐車場」については、平成30年12月末に利用開始し、常時4台程度の駐車があります。</p> <p>また、鑄銭司地域交流センターの「置くバス駐車場」については、利用登録者が徐々に増えている状況であり、定期的に1台程度の駐車があることから、一定の効果があるものと考えています。</p> <p>■課題・改善策</p> <p>南総合センターややまぐちサッカー交流広場第2駐車場については、利用が低調なため、地域広報紙などを通じてさらなる周知を図ります。</p> <p>また、鉄道駅や他の地域における設置も検討していきます。</p> <p>■実施効果</p> <p>確認した日で、利用がない駐輪場もありましたが、平均すると2～5台程度の利用がなされており、効果があるものと考えています。</p> <p>■課題・改善策</p> <p>停留所周辺に協力いただける店舗や事業者があることが条件となりますが、今後も要望を踏まえ、調整して</p>

<p>④[大内]大内地域交流センター  ⑤[大内]ゆめタウン山口  ⑥[白石]一の坂川交通交流広場  ⑦[白石]山口市民会館  ⑧[白石]山口情報芸術センター  ⑨[白石]アルク山口店  ⑩[湯田]ファミリーマート山口泉都町店  ⑪[湯田]コープいずみ店  ⑫[吉敷]吉敷地域交流センター  ⑬[大歳]維新百年記念公園第11駐車場  ⑭[平川]アルク平川店  ⑮[平川]平川地域交流センター  ⑯[小郡]上郷駅前駐輪場  ⑰[小郡]小郡保健福祉センター  ⑱[秋穂]西中国信用金庫秋穂支店  ⑲[阿知須]サンパークあじす店舗西側駐車場</p>	<p>いきます。  また、山口市総合時刻表や公共交通マップ、市報、フェイスブック等を通じて広報を行っていきます。</p>
---	--

(4) 運転士確保事業

事業内容	事業評価
<p>1 バス・タクシー運転士体験会&amp;就業説明フェア  深刻な運転士不足に対応するため、相談ブースを設けた事業者との就業説明会やバスを実際に運転できる機会を設けることで、運転士の仕事への理解を深め、就業へのきっかけづくりとすることを目的に下記のとおり実施しました。</p> <p>【実施状況】  ・日 時 令和4年10月9日(日)  11時00分～17時00分  ・場 所 湯田自動車学校  ・内 容 バス(大型、中型、小型)の</p>	<p>■実施効果  新型コロナウイルス感染症の拡大により、3年ぶりの開催となりましたが、総来場数38名、うち、バス運転体験については、定員27名のうち24名の参加がありました。</p> <p>就業を意識した参加を呼び掛けたため、就業説明ブースにおいては、バス運転体験に参加された方のみならず、バス運転体験にされなかった方にも多く参加いただき、各ブースで熱心に質問をされる姿が見られるなど、今後の運転士確保に繋がる取組を実施できました。</p>

運転体験、タクシー車両操作見学会。  
 ・共催 中国運輸局山口運輸支局  
 ・後援 山口労働局  
 ・協力 山口県バス協会、山口県タクシー協会、山口県



■課題・改善策

今回、運転体験についてはバスのみでしたが、次年度はタクシーの運転体験も検討します。また、広域的、効果的な事業実施の観点から、県央連携中枢都市圏（7市町）での開催を関係自治体と調整中です。

(5) 公共交通教室

事業内容	事業評価
<p>1 公共交通教室</p> <p>バス事業者、山口運輸支局と連携しながら、主に小学校の児童を対象に、マナークイズ、車椅子での乗降体験、路線バス乗車体験等を行いました。</p> <p>参加者計：707名</p> <p>【実施状況】</p> <p>①二島小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 令和4年6月16日（木）</li> <li>・対象 1～2年生 23名</li> </ul> <p>②おごおりウィークエンドアドベンチャー</p> <p>※実施主体はおごおりウィークエンド</p>	<p>■実施効果</p> <p>今年度については昨年度と同様に計11回の開催となりました。</p> <p>参加児童からは「バスにはじめて乗った」「さらに興味をもった」「今後家族とも乗ってみたい」等の感想のほか、バス運転士を応援するメッセージもいただきました。また多くの学校から本事業の継続実施を希望するとの声をいただいています。</p> <p>本教室を通じて、バスへの関心や理解を深めることができたものと評価しています。</p>

アドベンチャー実行委員会

・実施日 令和4年8月6日(土)

・対象 4~6年生 54名

③上郷小学校

・実施日 令和4年9月21日(水)

・対象 1年生 74名

④徳地中央小学校

・実施日 令和4年10月5日(水)

・対象 1~2年生 15名

⑤平川小学校

・実施日 令和4年11月2日(水)

・対象 特別支援学級 34名

⑥大殿小学校

・実施日 令和4年11月8日(火)

・対象 2年生 101名

⑦小鯖小学校

・実施日 令和4年11月10日(木)

・対象 2年生 18名

⑧白石小学校

・実施日 令和4年11月14日(月)

・対象 2年生 86名

⑨阿知須小学校

・実施日 令和4年11月18日(金)

・対象 1~2年生 147名

⑩興進小学校

・実施日 令和4年11月22日(火)

・対象 1~2年生 37名

⑪大内南小学校

・実施日 令和4年12月13日(火)

・対象 2年生 118名

2 広報・周知方法

小中学校への文書送付、地域交流センターへのポスター、チラシの配置、市報(4/15号)への掲載

■課題・改善策

今後、新たな学校・団体への拡大を目指す一方で、今以上の件数を実施していくためには、現在の体制や実施方法では限界があります。今後は、運営体制について検討していく必要があります。


(6)クルマと公共交通の上手な使い方を考えるプロジェクト

事業内容	事業評価
<p>1 大学生向けモビリティ・マネジメント</p> <p>公共交通利用者が年々減少しており、公共交通機関の確保維持が大きな課題となっています。</p> <p>令和4年度の大学生向けモビリティ・マネジメント (MM) は、山口市内の大学に通う学生を対象に山口市内路線バスモニター及びシェアサイクルモニターを募集しました。</p> <p>また、対象者に事前・事後アンケートを実施し、意識の変化について調査しました。</p> <p>山口大学 HP 内に開設されています「ぷらっとやまぐち portal」にて、昨年度同様、モニターが撮影したお気に入りスポット・風景等の写真を紹介しています。</p> <p>※注1 モビリティ・マネジメント (MM) とは、多様な交通施策を活用し、個人や組織・地域のモビリティ (移動状況) が社会にも個人にも望ましい方向へ自発的に変化することを促す取組みを指します。</p> <p><b>【実施状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対 象 山口市内の公共交通機関を利用している・利用しようとする山口市内の大学に通う学生</li> <li>・実施日 令和4年9月1日 (木) ~ 令和4年10月31日 (月)</li> <li>・実施内容 上記期間にいつでも利用できる市内路線バスの無料パス (利用区間限定、防長交通(株)、中国ジェイアールバス(株)、宇部市交通局のみ利用可能)</li> </ul>	<p>■実施効果</p> <p>モニター参加者数 34名 フリーパス利用件数 126件</p> <p>アンケートにおいて、卒業後就職などの通勤の際に公共交通を積極的に利用したいと思いませんかとの質問に対し、そう思う、少しそう思うと回答した学生が7割に上り、公共交通の利用意識の醸成に繋がったと考えられます。</p> <p>■課題・改善策</p> <p>市内の公共交通の利用促進を引き続き図るため、公共交通を利用する機会を創出する必要があります。</p> <p>そのため、学生のみならず高齢者、就業者、子育て世代等のニーズに合わせたモビリティマネジメントの取組を引き続き検討します。</p>



<p>の支給、シェアサイクルの無料アカウントの付与、事前・事後アンケートの実施及び、モニター期間中の活動報告</p> <p>2 市職員対象/エコ通勤推進</p> <p>市職員が率先して取り組む「山口式エコ通勤」制度の実施率向上のため、公共交通の利用機会の創出につなげる取組を実施し、制度の浸透を図りました。また、エコ通勤の実施結果を市職員にフィードバックすることにより意識啓発を行いました。</p> <p>今年度は、国・県・関係団体で構成する「山口県道路交通渋滞対策部会」が山口市中心部の自動車通勤者を対象に、通勤行動の変更（時差出勤、在宅勤務、移動手段の変更等）を推奨する社会実験（TDM）を実施され、本取組への積極的な参加を促し、エコ通勤の推進に努められました。</p> <p>（参考）TDM：交通需要マネジメント 10月21日（金）から10月28日（金）までの平日6日間</p>	<p>■実施効果（市職員対象）</p> <p>通勤距離 4km 未満→月 4 回以上実施 達成率：58.9%</p> <p>通勤距離 4km 以上→月 2 回以上実施 達成率：16.7%</p> <p>山口市ノーマイカーデー（月末金曜） 実施率：30.1%</p> <p>（※12月末時点）</p> <p>10月月は山口市民公共交通週間やTDMの取組により、前月比で達成率が約1ポイント向上しており、取組の効果があつたものと考えます。</p> <p>■課題・改善策</p> <p>エコ通勤に取り組むきっかけづくりの創出に向け、セミナーの開催やエコ通勤モニターの実施、新たな手法等についても検討していきます。</p>
--	---

(7) 山口市民公共交通週間

事業内容	事業評価
<p>1 山口市民公共交通週間</p> <p>【実施期間】 令和4年10月24日（月）～30日（日）</p> <p>公共交通の必要性や過度なマイカー利用がもたらす環境負荷、交通渋滞・事故等の社会的弊害を、市民の皆様へ情報提供し、公共交通を身近に体験していただくことを通じて、公共交通利用</p>	<p>■実施効果</p> <p>公共交通週間において利用可能なバス半額券を市報にチラシを挟み込む形で市内に配布し、期間中611枚のバス半額券の利用がありました。</p> 

に対する意識醸成することを目的に山口市民公共交通週間を実施しました。

①公共交通ふれあいフェスタ

- ・日時 令和4年10月30日(日)  
10時～15時
- ・場所 山口市中央公園
- ・来場者数 2,500名



②市内一斉ノーマイカーデー

- ・日時 令和4年10月28日(金)



①公共交通ふれあいフェスタ

感染対策を講じながら、約4年ぶりに「山口市公共交通ふれあいフェスタ」を開催し、市内を中心に、多くの方に来場いただきました。

また、公共交通機関で来場された方には、抽選券引換券をバス停等で渡すこととし、公共交通の利用促進にも努めました。

抽選券引換券 配布枚数 780枚

※9時半～11時半の間配布。

今回は、これまでの年度末開催から、気候の安定する10月開催とした初めての開催でしたが、天候にも恵まれ、家族連れの来場者を中心に、多くの方に好評をいただいたフェスタとなりました。

②市内一斉ノーマイカーデー

市内事業者 27社に御協力いただき、約30%の方にマイカー以外の方法で通勤いただきました。

■課題・改善策

市内事業者、市職員の市内一斉ノーマイカーデーへの参加促進をさらに図ってまいります。

また、多くの方に公共交通に触れていただき、利用意識の醸成が図られるよう、フェスタの開催時期や内容などについても検討し、引き続き、交通事業者と連携しながら、取り組んでまいります。

## 令和5年度事業計画及び予算（案）

---

令和5年1月

山口市公共交通委員会

## 1 事業計画（案）

### （1）主要事業

項 目	内 容
マイカーに頼り過ぎない交通まちづくりの推進  【事業費：5,054千円】	公共交通を育て支える意識の啓発
	・公共交通に関する情報の発信 ・公共交通教室の開催 ・モビリティ・マネジメントの実施
	ノーマイカーの推進
	・市民公共交通週間 ・ノーマイカーデーの実施
利用しやすい公共交通環境の整備  【事業費：3,781千円】	利用者の視点に立ったサービスの向上
	・時刻表やバスマップの発行
	待合・乗継環境の向上
	・パーク・アンド・ライド駐車場の整備 ・サイクル・アンド・ライド駐輪場の整備
日常生活を支える持続可能な生活交通の確保  【事業費：1,520千円】	公共交通機関の維持・確保
	・運転士体験会の実施
事業費計	10,355千円

### （2）個別事業

項 目	内 容
第二次山口市市民交通計画の見直し  【事業費：1,700千円】	市民交通計画策定（見直し）
	・公共交通委員会（策定会議）の開催 ・アンケート調査の実施
事業費計	1,700千円

事業費総額（1）＋（2）	12,055千円
--------------	----------

(3) 委員会の開催予定

山口市市民交通計画の見直しに伴い、例年に比べて開催回数が多くなっています。

- |     |      |   |
|-----|------|---|
| 第1回 | 開催月  | 令和5年5月  |
|     | 協議内容 | 令和4年度事業の評価について<br>令和4年度決算について<br>令和5年度事業について<br>交通計画見直し |
| 第2回 | 開催月  | 令和5年8月  |
|     | 協議内容 | 交通計画見直し   |
| 第3回 | 開催月  | 令和5年10月   |
|     | 協議内容 | 交通計画見直し   |
| 第4回 | 開催月  | 令和5年11月   |
|     | 協議内容 | 交通計画見直し   |
| 第5回 | 開催月  | 令和6年1月  |
|     | 協議内容 | 令和5年度事業について<br>令和6年度事業計画及び予算について<br>交通計画見直し             |

※状況により、開催月、協議内容を変更する場合があります。

令和5年度 山口市公共交通委員会予算書（案）

歳入

【単位：千円】

科目 款項目	予算額	節		説明
		区分	金額	
1 負担金	12,490			
1 負担金	12,490			
1 負担金	12,490	1 地域負担金	12,490	山口市負担金（公共交通委員会運営事業負担金） 665 山口市負担金（交通政策推進事業負担金） 9,172 山口市負担金（公共交通計画策定負担金） 1,700 県央連携都市圏域市町負担金（公共交通活性化事業負担金） 953
2 諸収入	230			
1 諸収入	230			
1 雑入	230	1 預金利子	1	預金利子
2 広告掲載収入		2 広告掲載収入	229	総合時刻表広告掲載収入
合計	12,720			

歳出

【単位：千円】

科目 款項目	予算額	節		説明
		区分	金額	
1 運営費	665			
1 会議費	635			
1 会議費	635	8 報償費	300	報償金 300
		9 旅費	300	費用弁償 300
		11 需用費	15	消耗品費 15
		12 役務費	20	通信運搬費 20
2 事務費	30			
1 事務費	30	11 需用費	10	消耗品費 10
		12 役務費	20	手数料 20
2 事業費	12,055			
1 事業費	12,055			
1 事業費	12,055	8 報償費	450	報償金 450 モビリティ・マネジメント講師謝礼 60 公共交通活性化（運転士体験会）謝礼 60 市民公共交通週間（フェスタ）謝礼 30 公共交通計画策定謝礼 300
		9 旅費	450	旅費 450 モビリティ・マネジメント講師旅費 30 公共交通活性化（運転士体験会）講師旅費 60 市民公共交通週間（フェスタ）旅費 60 公共交通計画策定旅費 300
		11 需用費	5,120	消耗品費 270 モビリティ・マネジメント消耗品 100 公共交通週間（フェスタ）消耗品 100 公共交通教室消耗品 50 公共交通活性化（運転士体験会）消耗品 20 印刷製本費 4,850 総合時刻表、マップ作成 3,000 ノーマイカーデーカード・ポスター・チラシ 300 モビリティ・マネジメント リーフレット 150 公共交通週間ポスター・チラシ 1,100 公共交通活性化（運転士体験会）ポスター 300
		12 役務費	2,089	通信運搬費 879 ノーマイカーデー依頼文、カード、チラシ送付 50 公共交通週間案内 20 モビリティ・マネジメントアンケート送付 30 時刻表、交通マップ送付 100 公共交通活性化（運転士体験会） 40 公共交通計画策定（アンケート送付） 639 広告料 550 ノーマイカーデー周知 50 公共交通週間 周知広告 100 公共交通活性化（運転士体験会） 400

			保険料	660	
			市民公共交通週間（フェスタ）	60	
			公共交通活性化（運転士体験会）	600	
	13	委託料	3,855	業務委託料	3,855
				総合時刻表作成	180
				公共交通週間（フェスタ）イベント開催等業務委託	2,714
				パーク・サイクル・アンド・ライド駐輪区画・サイン作成業務委託	500
				公共交通計画策定（アンケート等作成）	461
	14	使用料及び賃借料	91	施設等借上料	90
				公共交通週間（フェスタ）駐車場等施設借上料	50
				公共交通活性化（運転士体験会）会場借り上料	40
				土地借上料	1
				サイクル・アンド・ライド案内表示板占用使用料	1
	合計			12,720	

令和5年度 山口市公共交通委員会 運営費及び事業費内訳

【単位：千円】

運営費		R4予算額(A)	R5予算額(B)	増減(B)-(A)		
		665	665	0	665	
会議費		635	635	0		
		300	300	0		
					報償金	300
		300	300	0		
					費用弁償	300
		15	15	0		
事務費		20	20	0	消耗品費	15
					通信運搬費	20
		30	30	0		
		10	10	0		
					消耗品費	10
		20	20	0		
				手数料	20	

事業費 R4予算額(A) R5予算額(B) 増減(B)-(A)

マイカーに頼り過ぎない交通まちづくりの推進 5,054

公共交通を育て支える意識の啓発

	420	420	0		
公共交通教室	50	50	0		
	50	50	0	消耗品費 公共交通教室消耗品	50 50
モビリティ・マネジメント	370	370	0		
	60	60	0	報償金 モビリティ・マネジメント 講師謝礼	60 60
	30	30	0	旅費 モビリティ・マネジメント 講師旅費	30 30
	250	250	0	消耗品費 モビリティ・マネジメント 消耗品	100 100
				印刷製本費 モビリティ・マネジメント リーフレット	150 150
	30	30	0	通信運搬費 モビリティ・マネジメント アンケート送付	30 30

ノーマイカーの推進

	3,705	4,634	929			
公共交通週間	3,305	4,234	929			
	30	30	0	報償金 市民公共交通週間（フェスタ）謝礼	30 30	
	60	60	0	旅費 市民公共交通週間（フェスタ）旅費	60 60	
	950	1,200	250	消耗品費 公共交通週間（フェスタ）消耗品	100 100	
				印刷製本費 公共交通週間ポスター・チラシ	1,100 1,100	
	180	180	0	保険料 市民公共交通週間（フェスタ）	60 60	
				通信運搬費 公共交通週間案内	20 20	
				広告料 公共交通週間 周知広告	100 100	
	2,035	2,714	679	業務委託料 公共交通週間イベント開催等業務委託	2,714 2,714	
	50	50	0	施設等借上料 公共交通週間（フェスタ）駐車場等施設借	50 50	
	ノーマイカーデー	400	400	0		
		300	300	0	印刷製本費 ノーマイカーデーカード・ポスター・チラ	300 300
		100	100	0	通信運搬費 ノーマイカーデー依頼文、カード、チラシ	50 50
					広告料 ノーマイカーデー周知	50 50



【単位：千円】

事業費 R4予算額(A) R5予算額(B) 増減(B)-(A)

利用しやすい公共交通環境の整備 3,781

利用者の視点に立ったサービスの向上

	3,280	3,280	0	
時刻表・マップ作成	3,280	3,280	0	
	3,000	3,000	0	
				印刷製本費
				総合時刻表、マップ作成
	100	100	0	
				通信運搬費
				時刻表、交通マップ送付
	180	180	0	
				業務委託料
				総合時刻表作成

待合・乗継環境の向上

	501	501	0	
パーク・アンド・ライド	501	501	0	
サイクル・アンド・ライド	500	500	0	
				業務委託料
				パーク・サイクル・アンド・ライド駐輪区画・サイン作成業務委託
	1	1	0	
				土地借上料
				サイクル・アンド・ライド案内表示板占用

日常生活を支える持続可能な生活交通の確保

公共交通機関の維持・確保

	590	1,520	930	
運転士体験会	590	1,520	930	
	60	60	0	
				報償金
				公共交通活性化事業（運転士体験会）謝礼
	60	60	0	
				旅費
				公共交通活性化事業講師旅費
	70	320	250	
				消耗品費
				公共交通活性化（運転士体験会）消耗品
				印刷製本費
				公共交通活性化事業（運転士体験会）ポスタ
	330	1,040	710	
				通信運搬費
				公共交通活性化事業（運転士体験会）
				広告料
				公共交通活性化（運転士体験会）
				保険料
				公共交通活性化（運転士体験会）
	70	40	▲ 30	
				施設等借上料
				運転士体験会会場借り上料

豊かな暮らしと交流のまちづくりに寄与する公共交通網の構築

公共交通網の構築

	1,400	0	▲ 1,400	
利用状況調査	1,400	0	▲ 1,400	
	1,400	0	▲ 1,400	
				業務委託料
				コミュニティバス利用状況調査

第二次山口市市民交通計画の見直し

市民交通計画策定（見直し）

	0	1,700	1,700	
委員会開催	0	600	600	
	0	300	300	
				報償金
				公共交通計画策定（謝礼）
	0	300	300	
				旅費
				公共交通計画策定（旅費）
アンケート調査	0	1,100	1,100	
	0	639	639	
				通信運搬費
				公共交通計画策定（アンケート送付）
	0	461	461	
				業務委託料
				公共交通計画策定（アンケート等作成）

R4予算額計(A)	R5予算額計(B)	増減(B)-(A)
10,561	12,720	2,159

## 吉敷地域コミュニティタクシー「コミタク良城」について

吉敷地域において、令和3年5月6日からコミュニティタクシーの実証運行を開始され、利用ニーズを考慮した運行の見直しをされるなど、利用促進を図られてきたが、コロナ禍において外出が制限される中での実証開始となり、本格運行に向けた十分な情報を収集できる環境下になかったため、実証運行期間の延長を要望され、昨年度の本委員会で期間延長に対する意見を伺い、その意見も踏まえた上で、令和4年9月末まで延長されたところである。

実証運行期間延長後の令和4年5月からは、運行の効率化や地域独自の利用促進策に取り組み、その結果、令和4年5月以降の乗車率が本格運行基準の乗車率30%を達成されたことから、令和4年10月より本格運行へ移行されたところである。

本格運行開始に合わせて、より利便性の高い運行とするための運行内容の見直しを行われた。10月以降利用者数は伸び悩む結果にはなっており、さらに今後は地域負担が発生することも見込まれることから、地域負担の軽減に向けては、運行協議会において更なる利用促進策に取り組みられるとともに、また、協賛金の確保に向けては、地域内の企業等へ協力を呼び掛けておられる。

市としても他地域の取組紹介や、運行に対する助言などの支援を行っているところであり、利便性の高いコミュニティタクシーとなるよう、今後も地域に寄り添って支援してまいりたい。

### 1 運行内容

#### (1) 運行区間

佐畑、木崎、中村、上東、赤田の5地区

#### (2) 運行形態

定時定路線（他の交通の妨げにならない道路は自由乗降区間）

#### (3) 導入車両

ジャンボタクシー（9人乗り）

#### (4) 運行日

週4日運行（月、火、木、金）

※祝日・年末年始（12月31日～1月3日）運休

(5) 運行系統、運行便数

運行系統			キロ程 (km)	運行便数 (1日)
起点	主な経由地	終点		
旧出張所・ 公民館跡地	上滝河内、JAぶちええ菜、 上滝河内	旧出張所・ 公民館跡地	17.4	2.0
旧出張所・ 公民館跡地	四ノ宮、JAぶちええ菜、四 ノ宮	旧出張所・ 公民館跡地	18.0	2.0

2 運行実績

- (1) 実証運行期間…令和3年5月～令和4年9月 (P16 参照)
- (2) 本格運行期間…令和4年10月～令和4年12月 (下表参照)

◆乗車人員

		10月		11月		12月		計		
佐畑・木崎便	1便	9:20	45	28	40	22	46	28	131	78
		10:15		17		18		18		53
	2便	11:00	35	12	42	21	36	15	113	48
		11:55		23		21		21		65
	小計		80		82		82		244	
赤田・上東 中村便	1便	9:30	67	34	41	24	60	25	168	83
		10:25		33		17		35		85
	2便	11:10	32	15	36	17	56	18	124	50
		12:05		17		19		38		74
	小計		99		77		116		292	
	合計		179		159		198		536	

◆1便あたりの乗車人数

	10月	11月	12月	計
1便あたり	2.80	2.48	2.75	2.68

◆便数

	10月	11月	12月	計
運行日数	16	16	18	50
便数	64	64	72	200

◆乗車率

	10月	11月	12月	計
乗車率	31.1%	27.6%	30.6%	29.8%

3 今後の課題

- ・協賛金の確保
- ・更なる利用促進策の検討
- ・発着点（旧出張所・公民館跡地の）の交通結節点機能の強化

古敷コミュニティタクシー「コミタク長城」運行実績（運行期間：R3.5.6～R4.9.30）

		◆乗車人員												◆乗車人員									
乗車人員	5月	6月	7月	8月	9月	計	◆乗車人員												計				
							1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	10便	11便	12月		1月	2月	3月	4月
1便	8:50	26	20	22	25	15	108	1往路	9:20	26	44	18	8	7	18	25	122	41	36	23	34	23	157
								1復路	10:15	18	17	10	13	6	13	13	225	62	64	44	58	42	270
3便	11:10	32	31	25	15	10	113	2往路	11:00	17	30	21	13	14	11	13	119	18	20	10	9	14	71
								2復路	11:55	30	13	8	21	14	16	21	227	39	39	28	29	30	165
5便	14:00	34	19	13	12	23	101	3往路	12:40	8	18	7	7	3	8	11	83	21	19	18	20	16	94
								3復路	13:35	10	10	6	6	4	5	4	63						
小計		92	70	60	52	48	322	小計		92	134	114	52	48	71	87	598	101	103	72	87	72	435
2便	10:00	29	33	31	20	22	135	1往路	9:30	38	71	33	23	26	31	33	206	47	56	47	47	37	234
								1復路	10:25	33	25	28	15	22	58	27	384	97	106	93	95	77	468
4便	12:50	24	13	13	3	20	73	2往路	11:10	9	23	8	7	7	11	14	68	12	8	13	8	12	53
								2復路	12:05	14	14	21	22	18	15	13	171	28	35	32	26	32	153
6便	15:10	23	15	2	6	12	58	3往路	12:50	4	13	9	6	3	5	10	47	125	141	125	121	109	621
								3復路	13:45	9	9	11	15	4	8	16	68	226	244	197	208	181	1,056
小計		76	61	46	29	54	266	小計		107	199	228	75	73	97	114	670	125	141	125	121	109	621
合計		168	131	106	81	102	588	合計		199	228	224	127	121	168	201	1,268	226	244	197	208	181	1,056

		◆1便あたりの乗車人数												◆1便あたりの乗車人数									
1便あたり	5月	6月	7月	8月	9月	計	◆1便あたりの乗車人数												計				
							1便あたり	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	10便	11便	12月		1月	2月	3月	4月
1便あたり	1.56	0.99	0.88	0.64	0.85	0.97	1.73	1便あたり	1.58	1.58	1.90	1.11	1.12	1.27	1.68	1.73	3.53	3.53	3.59	3.08	3.06	3.02	3.26

		◆便数												◆便数									
便数	5月	6月	7月	8月	9月	計	◆便数												計				
							1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	10便	11便	12月		1月	2月	3月	4月
運行日数	18	22	20	21	20	101	142	16	17	16	15	15	18	22	20	20	142	16	17	16	17	15	81
便数	108	132	120	126	120	606	732	64	68	64	60	60	108	132	120	120	732	64	68	64	68	60	324

乗車率 10.8%

乗車率 19.2%

乗車率 36.1%

吉敷地域コミュニティタクシー 時刻表

資料1-1

■佐畑・木崎便

■赤田・上東・中村便

停留所	1便	2便	停留所	1便	2便
旧出張所・公民館跡地	9:10	10:50	旧出張所・公民館跡地	9:00	10:40
佐畑ふれあいセンター前	9:12	10:52	吉敷幼稚園	9:02	10:42
ケアハウス悠々	9:13	10:53	小高	9:03	10:43
倉光設計室	9:16	10:56	セブンイレブン吉敷店	9:06	10:46
上滝河内	9:17	10:57	赤田公民館	9:07	10:47
萩焼工房 路傍土	9:18	10:58	四ノ宮	9:09	10:49
下滝河内	9:21	11:01	上関屋	9:11	10:51
おおとり保育園	9:24	11:04	蛸見橋	9:13	10:53
古四の宮	9:26	11:06	上東	9:16	10:56
吉敷郵便局・カワノ理容院	9:28	11:08	マックスバリュ吉敷店	9:17	10:57
マックスバリュ吉敷店	9:30	11:10	福田酒店 ふくだまり	9:18	10:58
上東	9:32	11:12	五楽団地前	9:20	11:00
JA吉敷支所	9:34	11:14	マックスバリュ吉敷店	9:22	11:02
吉敷交流センター	9:35	11:15	吉敷郵便局・カワノ理容院	9:24	11:04
出雲大社	9:38	11:18	古四の宮	9:26	11:06
カフェファディ山口店	9:39	11:19	カフェファディ山口店	9:29	11:09
陸上競技場	9:44	11:24	陸上競技場	9:34	11:14
JAぶちええ菜	9:45	11:25	JAぶちええ菜	9:35	11:15
	10:05	11:45		9:55	11:35
陸上競技場	10:06	11:46	陸上競技場	9:56	11:36
カフェファディ山口店	10:11	11:51	カフェファディ山口店	10:01	11:41
出雲大社	10:12	11:52	古四の宮	10:04	11:44
吉敷交流センター	10:15	11:55	吉敷郵便局・カワノ理容院	10:06	11:46
JA吉敷支所	10:16	11:56	マックスバリュ吉敷店	10:08	11:48
上東	10:18	11:58	五楽団地前	10:10	11:50
マックスバリュ吉敷店	10:20	12:00	福田酒店 ふくだまり	10:12	11:52
吉敷郵便局・カワノ理容院	10:22	12:02	マックスバリュ吉敷店	10:13	11:53
古四の宮	10:24	12:04	上東	10:14	11:54
おおとり保育園	10:26	12:06	蛸見橋	10:17	11:57
下滝河内	10:29	12:09	上関屋	10:19	11:59
萩焼工房 路傍土	10:32	12:12	四ノ宮	10:21	12:01
上滝河内	10:33	12:13	赤田公民館	10:23	12:03
倉光設計室	10:34	12:14	セブンイレブン吉敷店	10:24	12:04
ケアハウス悠々	10:37	12:17	小高	10:27	12:07
佐畑ふれあいセンター前	10:38	12:18	吉敷幼稚園	10:28	12:08
旧出張所・公民館跡地	10:40	12:20	旧出張所・公民館跡地	10:30	12:10

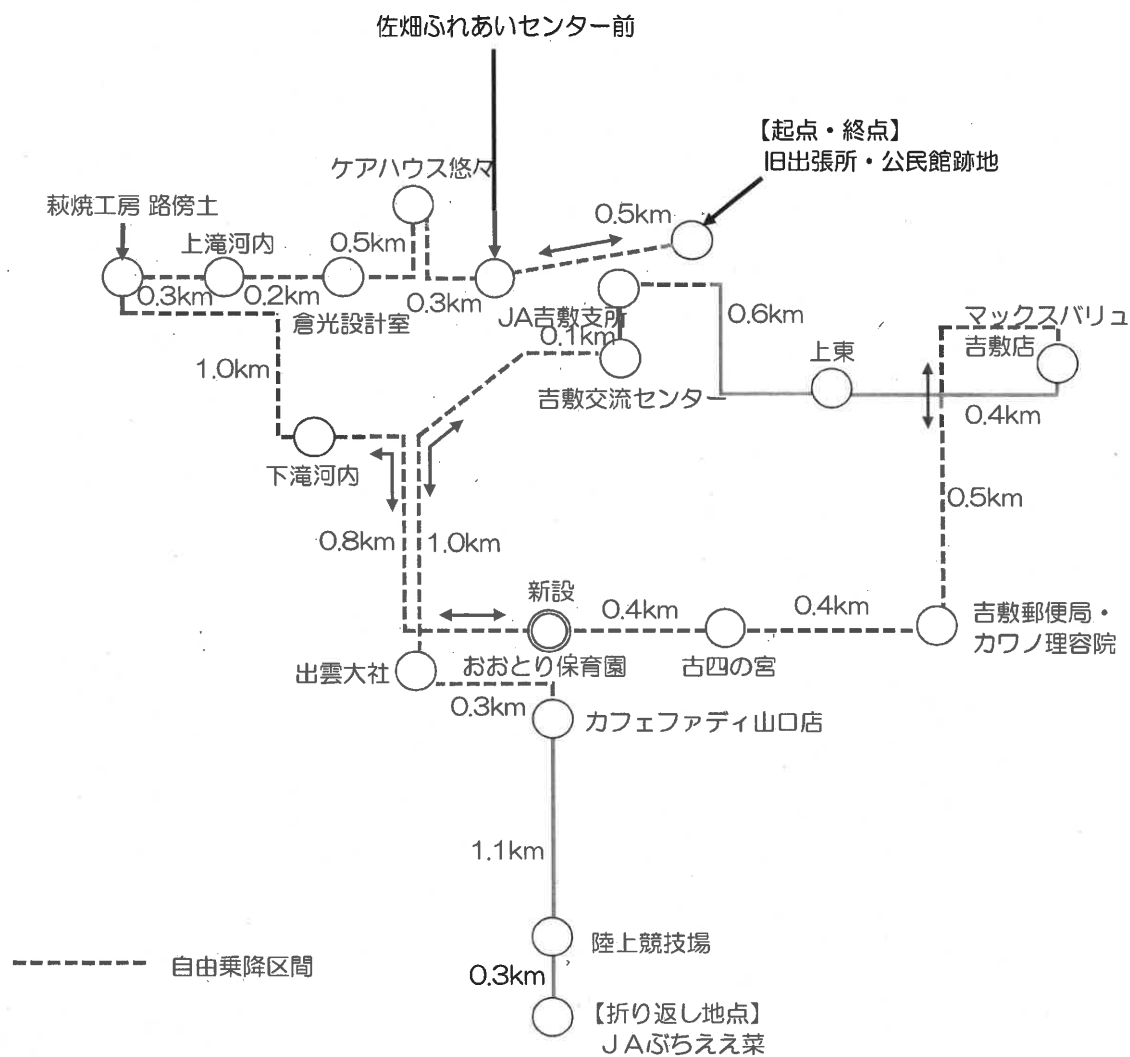
# 吉敷地域コミュニティタクシー運行系統図

資料1-2-1

## 運行系統①

運行系統			キロ程	運行回数
起点	主な経由地	終点		
旧出張所 ・公民館跡地	上滝河内、JAぶちええ菜、上滝河内	旧出張所 ・公民館跡地	17.4km	2回

■佐畑・木崎使



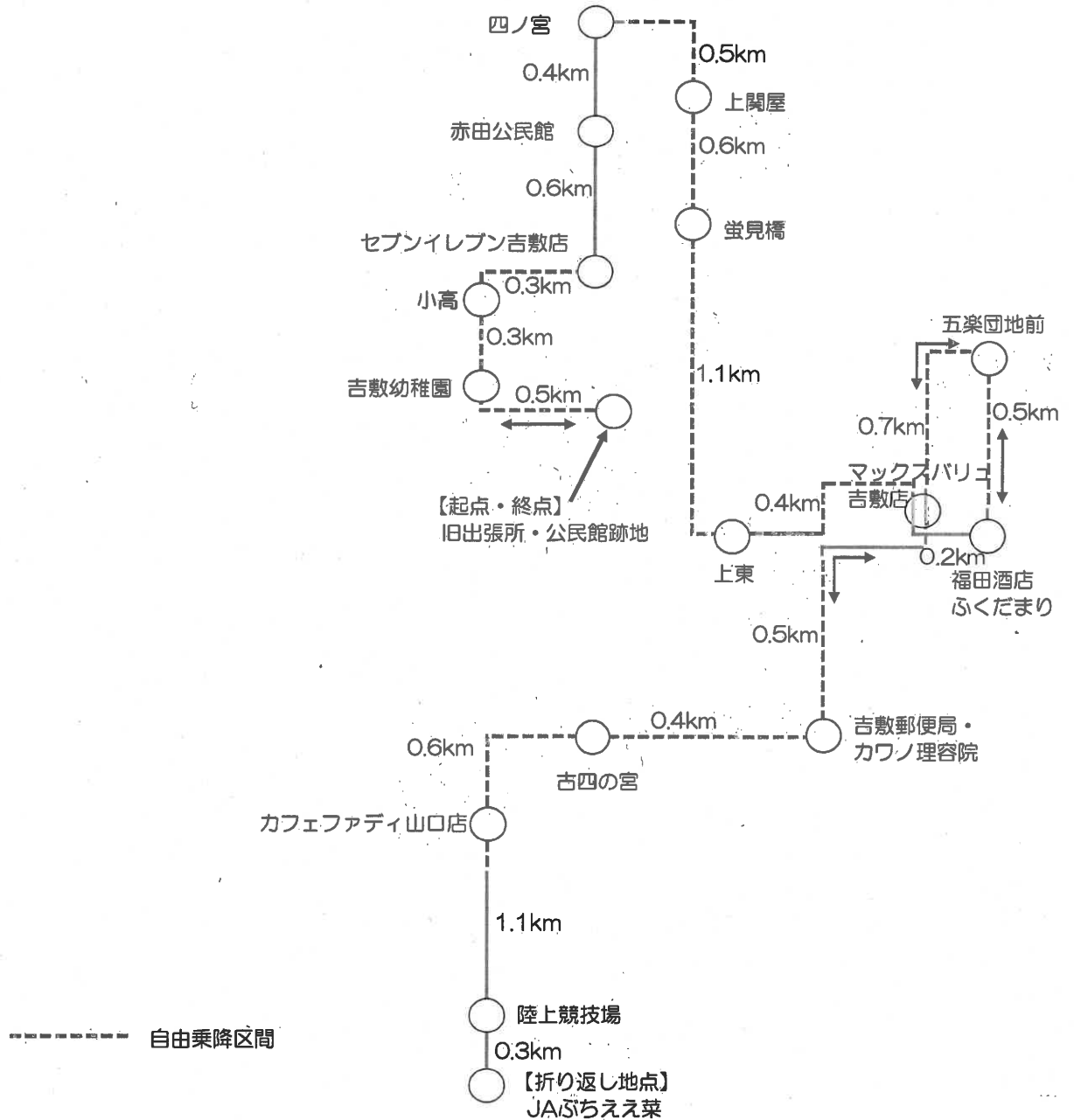
# 吉敷地域コミュニティタクシー運行系統図

資料1-2-2

## 運行系統②

運行系統			キロ程	運行回数
起点	主な経由地	終点		
旧出張所 ・公民館跡地	四ノ宮、JAぶちええ菜、四ノ宮	旧出張所 ・公民館跡地	18.0km	2回

■赤田・上東・中村便



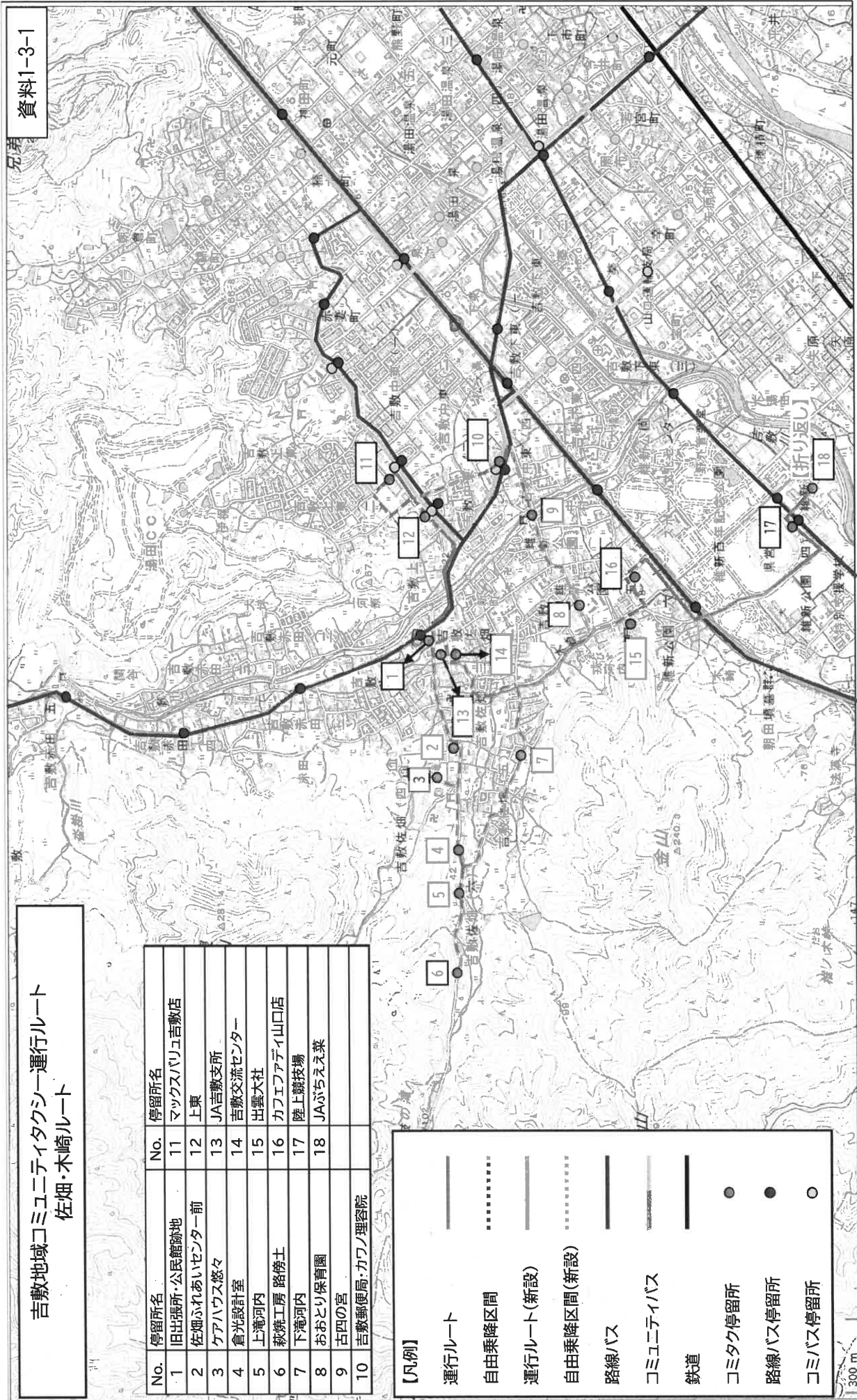


吉敷地域コミュニティタクシー運行ルート  
佐畑・木崎ルート

No.	停留所名	No.	停留所名
1	旧出張所・公民館跡地	11	マックスバリュ吉敷店
2	佐畑ふれあいセンター前	12	上東
3	ケアハウス悠々	13	JA吉敷支所
4	倉光設計室	14	吉敷交流センター
5	上滝河内	15	出雲大社
6	萩焼工房 路傍土	16	カフェアデア山口店
7	下滝河内	17	陸上競技場
8	おおとり保育園	18	JAぶちええ菜
9	古四の宮		
10	吉敷郵便局・カノノ理容院		

【凡例】

- 運行ルート
- ..... 自由乗降区間
- (新設) 運行ルート (新設)
- ..... (新設) 自由乗降区間 (新設)
- 路線バス
- コミュニティバス
- 鉄道
- コミタク停留所
- 路線バス停留所
- コミバス停留所





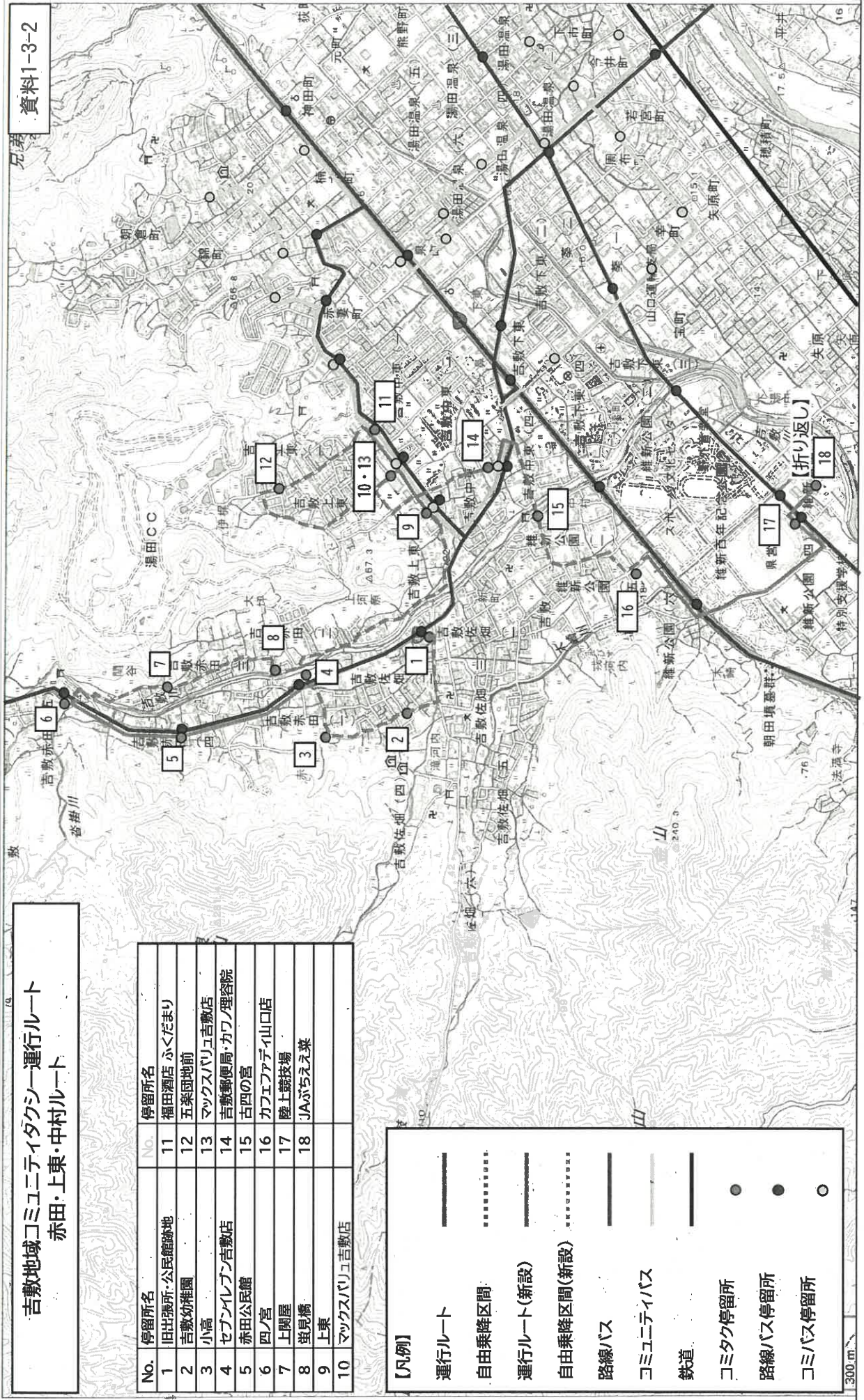
吉敷地域コミュニティタクシー運行ルート  
赤田・上東・中村ルート

資料1-3-2

No.	停留所名	No.	停留所名
1	旧出頭所・公民館跡地	11	福田酒店 ぶくだまり
2	吉敷幼稚園	12	五楽団地前
3	小高	13	マックスバリュ吉敷店
4	セブンイレブン吉敷店	14	吉敷郵便局・カワノ理容院
5	赤田公民館	15	古四の宮
6	四ノ宮	16	カフェアディ山口店
7	上開屋	17	陸上競技場
8	蛸見橋	18	JANふちええ菜
9	上東		
10	マックスバリュ吉敷店		

【凡例】

- 運行ルート —————
- 自由乗降区間: ..... (dotted line)
- 運行ルート(新設) ————— (dashed line)
- 自由乗降区間(新設) ..... (dotted line)
- 路線バス —————
- コミュニティバス —————
- 鉄道 —————
- コミュニティ停留所 ●
- 路線バス停留所 ●
- コミュニティ停留所 ○



# シェアサイクル実証事業について

## 1 概要

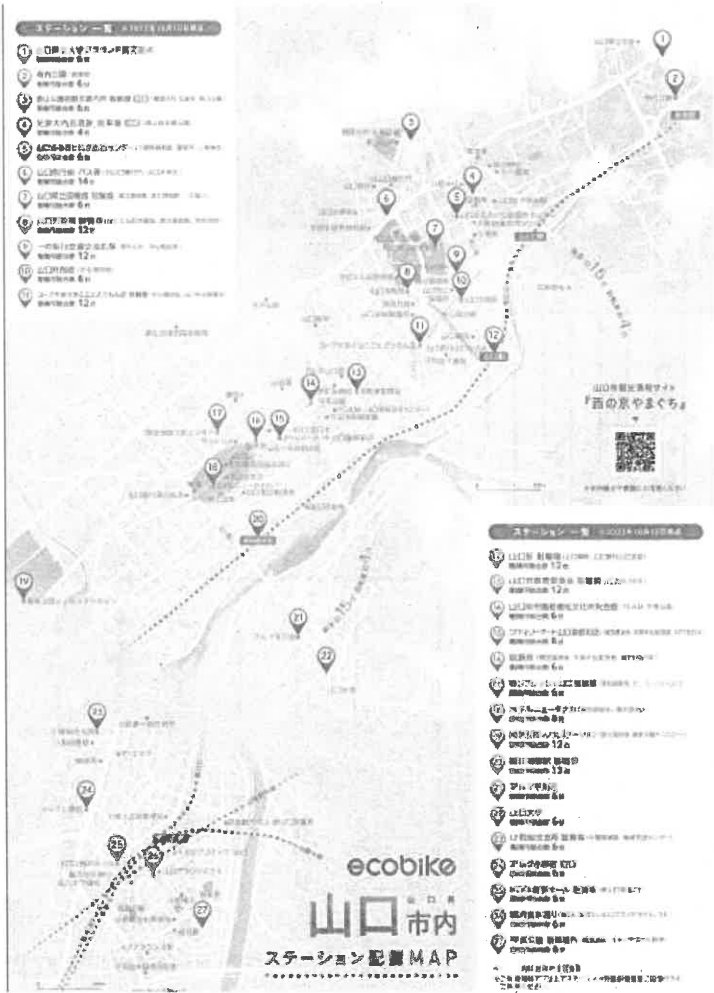
観光を始め、本市を訪問された方の二次交通としての機能や、地域にお住まいの方の日常生活の移動手段として、市内28か所にステーションを設置し、どこでもレンタル・返却できる形で、シェアサイクル実証事業を実施している。また、その利用状況や課題等を分析し、今後の市の施策に活かすもの。

(実証期間：令和2年9月～令和5年3月末)

## 2 設置状況等

- ・ サイクルステーション：28箇所  
    (今年度新規ステーション設置状況：4月1日 7箇所  
  8月1日 2箇所  
  10月10日 1箇所  
  1月4日 1箇所)
- ・ 自転車：70台（令和4年4月1日に20台追加）
- ・ 利用料金：30円/15分、8時間未満の利用上限を700円

## 3 利用状況 別紙参照





### 基本方針、目標

～マイカーに頼り過ぎないまちづくりを目指して～

### 育て支えよう！みんなの公共交通

#### 基本目標 1

マイカーに頼り過ぎない交通まちづくりの推進

#### 基本目標 2

利用しやすい公共交通環境の整備

#### 基本目標 3

日常生活を支える持続可能な生活交通の確保

#### 基本目標 4

豊かな暮らしと交流のまちづくりに寄与する公共交通網の構築

### 現状・課題

①人口減少、少子高齢化の進展による交通手段の変化（マイカーに依存したライフスタイルの更なる進展）

②新型コロナウイルス感染拡大により大きく減少した利用者数の回復（新しい生活様式の定着）

③鉄道、バス、タクシーにおける利用促進の取組

- ・JRローカル線収支率公表への対応
- ・バス路線ダイヤの利便性向上
- ・タクシー事業における先進技術の導入

④公共交通の担い手（運転士）の不足

- ⑤交通不便地域における交通手段の充実
- ・コミュニティバスの路線バス化の検討
  - ・タクシー利用券制度の利便性向上（お出かけサポート、グループタクシー制度）
  - ・持続可能なコミュニティタクシー

⑥交通結節機能の確保

・達成すべき目標の成果指標値、目標値の点検

・第二次山口市総合計画、都市計画等他の計画との連携  
(後期基本計画、立地適正化計画等)

・アンケートの実施（市民アンケート、コミュニティバス、グループタクシー）

### 対応の方向性

・JR山口線をはじめとする鉄道、バス、タクシーにおける利用促進策の展開

・DXによる効率的、効果的な交通施策の構築（GTF S、バスロケーション、Ma a Sの推進、タクシー配車アプリ等、先進AI技術の導入）

・運転士体験会、就業フェアの開催

・交通不便地域における交通手段の維持、確保、新たな交通手段の検討

・コミュニティバスの路線バス化の検討

・公共交通を中心としたまちづくりの推進

法改正の概要 令和2年11月  
「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の改正により「地域公共交通網形成計画」から「地域公共交通計画」へ変更  
→地域の輸送資源を総動員するという視点

→地域ニーズに即した多様な交通手段の活用、継続可能な地域公共交通システムの導入など、地域主体による公共交通政策の総合的マネジメント

## 第二次山口市市民交通計画の進捗状況について

## 1 成果指標について

第二次山口市市民交通計画に位置付けた成果指標の達成状況は、次のとおりとなっています。

## 目標1 マイカーに頼り過ぎない交通まちづくりの推進

成果指標	基準値	中間目標値 (令和4年度)	目標値 (令和9年度)
月に1回以上公共交通機関を利用する市民の割合	19.7% (H29年度実績)	25.0%	30.0%

## 【進捗状況】

成果指標	令和2年度	令和3年度	前年度比較
月に1回以上公共交通機関を利用する市民の割合	15.5%	15.5%	増減なし

## 目標2 利用しやすい公共交通環境の整備

成果指標	基準値	中間目標値 (令和4年度)	目標値 (令和9年度)
公共交通機関の利便性に満足している市民の割合	50.4% (H29年度実績)	54.3%	57.5%
鉄道利用者数	540万人/年 (H27年度実績)	540万人/年	541万人/年
路線バス利用者数	234万人/年 (H28年度実績)	239万人/年	245万人/年

## 【進捗状況】

成果指標	令和2年度	令和3年度	前年度比較
公共交通機関の利便性に満足している市民の割合	54.1%	53.2%	0.9ポイント減
鉄道利用者数	549万人/年 (R元年度実績)	381万人/年 (R2年度実績)	168万人減
路線バス利用者数	210万人/年	206万人/年	4万人減

**目標3** 日常生活を支える持続可能な生活交通の確保

成果指標	基準値	中間目標値 (令和4年度)	目標値 (令和9年度)
移動手段が確保されている と思う市民の割合	89.4% (H29年度実績)	95.0%	100.0%
コミュニティタクシー運行地 域数	7地域 (H28年度実績)	9地域	11地域
グループタクシー申請者数	996人/年 (H28年度実績)	1,300人/年	1,500人/年

【進捗状況】

成果指標	令和2年度	令和3年度	前年度比較
移動手段が確保されている と思う市民の割合	90.6%	91.6%	1ポイント増
コミュニティタクシー運行地 域数	7地域	7地域	増減なし
グループタクシー申請者数	1,282人/年	1,252人/年	30人減

**目標4** 豊かな暮らしと交流のまちづくりに寄与する公共交通網の構築

成果指標	基準値	中間目標値 (令和4年度)	目標値 (令和9年度)
基幹ネットワークエリア沿線 居住エリアの人口密度	37.3人/ha (平成27年度実績)	38.1人/ha	38.6人/ha

※基幹ネットワークエリア沿線居住エリア…「山口市コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり計画～山口市版立地適正化計画～」に定める都市的な居住環境が整っている「都市的居住環境エリア」の中でも、基幹ネットワークの利用しやすさの視点から設定基準を定めた法定区域。

目標4の成果指標については、国勢調査ごとに実施される都市計画調査に基づく指標であるため、次回調査時(令和4年度予定)に進捗状況を報告するものとする。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

令和5年1月10日

協議会名: 山口市公共交通委員会

評価対象事業名: 地域公共交通調査事業

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通網形成計画等の計画策定等に向けた方針
<p>第二次山口市市民交通計画の見直しに係るコミュニティバスの利用状況調査を実施                      期間: 令和4年11月7日(月)~13日(日)                      手法: ビンゴカード形式によるアンケート調査                      実施場所: 市内コミュニティバス4ルートの車内                      回答数: 2, 435件                      気候が良く、市民の利用が見込まれる11月に1週間実施した。年齢、性別、乗降バス停だけでなく、利用目的や利用頻度など、目視での調査では確認できない項目を調査でき、今後の計画の参考となる結果を得ることができた。                      市内コミュニティバスのルートごとの利用傾向や利用者の目的の分析に役立つデータを取得することができた。</p>	<p>A                      事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された</p>	<p>コミュニティバスの利用状況について、分析を行い、路線バス化への移行も含めた今後のコミュニティバスのあり方について検討していくこととしている。                      計画においても、コミュニティバスのあり方について記載していく予定としている。</p>

# コミュニティバス利用状況調査結果

## 【概要】

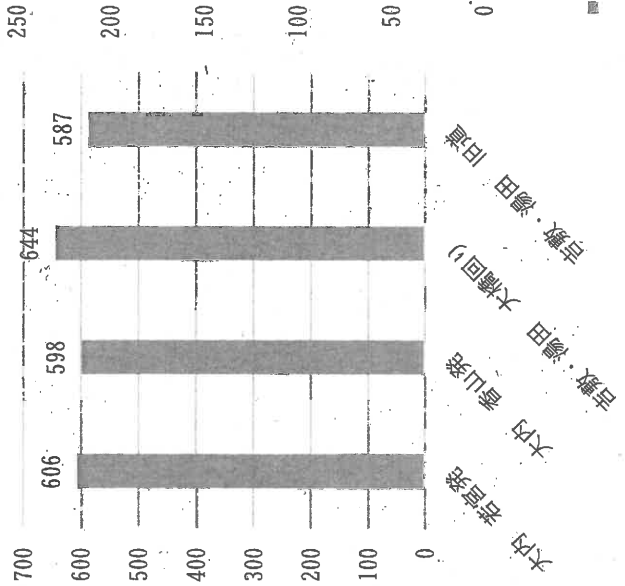
本調査は、第2次山口市市民交通計画の見直しに向け、コミュニティバスの利用状況を確認し、今後の路線バス化の可能性やコミュニティバスのあり方等の検討を行うために実施した。

## 【実施方法】

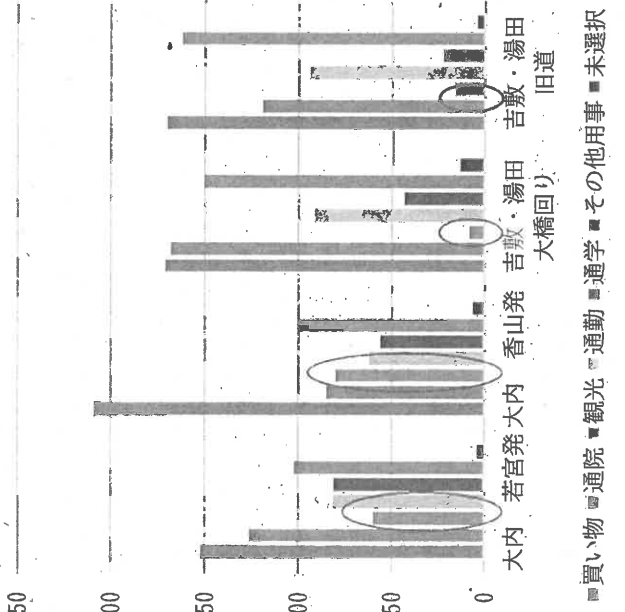
- 委託先：山口市シルバー人材センター
- 調査方法：ビンゴカード形式(右)によるアンケート調査
- 実施期間：令和4年11月7日(月)～13日(日)
- 対象路線：山口市コミュニティバス全路線
- 乗車時 乗車バス停番号を記載してビンゴカードを渡す
- 降車時 回収して降車バス停番号を記入

## 【集計結果(全体)】

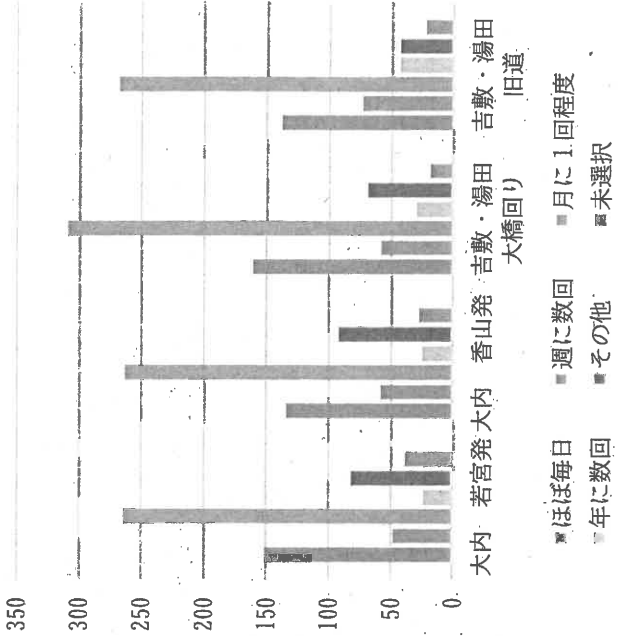
### 利用者数



### 利用目的



### 利用頻度



**利用状況調査カード** 利用目的は1つだけ選び、新しい冊子に入れてください。

この紙、利用状況調査を行います。お返事のことろ大変申し訳ありませんが、以下の期間にお返事ください。なお、本調査結果は、統計的に処理し、今後の地域交通の在り方等の検討に活用します。

年齢: 小学生未満, 小学生, 中学生, 高校生, 40代, 50代, 60代, 70代以上

性別: 男性, 女性

家族方法: 単身, 夫婦, 子育て, 高齢者, その他

利用目的: 買い物, 通院, 観光, 通勤, 通学, その他

利用頻度: ほぼ毎日, 週に数回, 月に1回程度, 年に数回, 未選択

乗車時: 乗車バス停番号を記載してビンゴカードを渡す

降車時: 回収して降車バス停番号を記入

ビンゴカード形式: 11月7日(月)～13日(日)

対象路線: 山口市コミュニティバス全路線

調査先: 山口市シルバー人材センター

調査方法: ビンゴカード形式によるアンケート調査

実施期間: 令和4年11月7日(月)～13日(日)

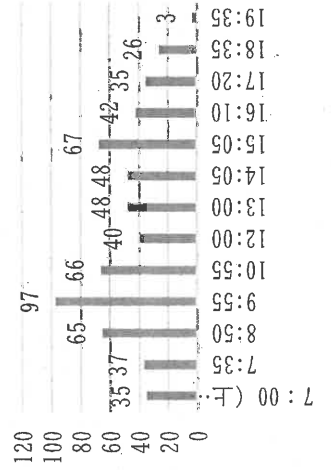
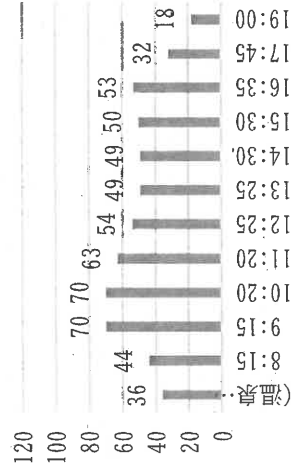
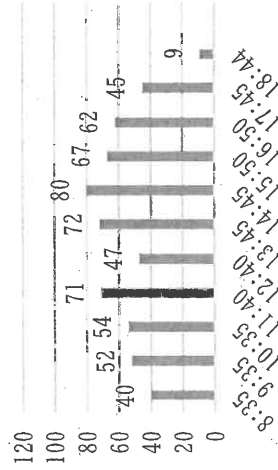
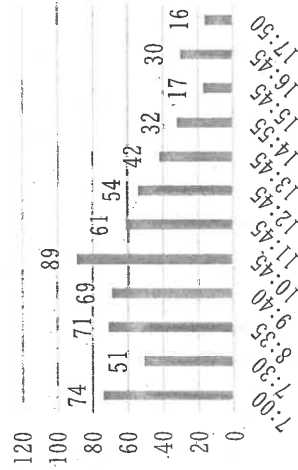
対象路線: 山口市コミュニティバス全路線

乗車時: 乗車バス停番号を記載してビンゴカードを渡す

降車時: 回収して降車バス停番号を記入

# コミュニティバス利用状況調査結果

## 乗車人数 (時間帯別)



### 【大内ルート：若宮病院発 → 香山公園行】

総利用者数：606名 平日平均利用者数：93.6人 休日平均利用者数：69人

乗降停留所：山口駅、米屋町

主な目的：鉄道や他のバスへの接続、商店街でのお買い物、通学

利用傾向：住宅地で乗車された方は、スーパー（アルク、まるき）までの利用と中心商店街の米屋町までの利用に分かれている。通院、買い物での利用が多く、小中高生が通学に山口市役所、野田のバス停を利用されている。また、山口駅から香山公園への移動は観光客と思われ、市民の移動は、中心商店街、日赤が多い

### 【大内ルート：香山公園発 → 若宮病院行】

総利用者数：598名 平日平均利用者数：94.4人 休日平均利用者数：63人

乗降停留所：山口駅、米屋町、アルク大内店

主な目的：駅での乗り継ぎ、中心商店街、スーパーでの買い物

利用傾向：若宮病院発と香山公園発は、それぞれが往復便のように利用されているため、通学、通院、買い物への傾向は変わらない。

香山公園からの乗車された方の約9割は、山口駅までで降車されており、香山公園から山口駅間の利用が多いと思われる。

### 【吉敷・湯田ルート：旧道朝倉まわり】

総利用者数：587名 平日平均利用者数：89.6人 休日平均利用者数：69.5人

乗降停留所：幸町（まるき前）、どうもんパーク前（コープ）、山口駅

主な目的：買い物、その他用事での利用が多く、観光での利用が少ない

利用傾向：中心商店街と吉敷地域での乗降が多く、途中のバス停での乗降が少ないことから湯田地域の方はコミュニティバス以外の移動手段を利用していると思われる。

通院は大内ルートほど多くないことから、路線バスやタクシーなどの他の方法で行われているのではないかと。市民の移動手段としての性質が強い路線。

### 【吉敷・湯田ルート：東山通り・大橋まわり】

総利用者数：644名 平日平均利用者数：104人 休日平均利用者数：62人

乗降停留所：泉町（コープそば）、中国電力yab前、どうもんパーク、山口駅

主な目的：買い物、その他用事目的での利用が多く、観光での利用が少ない

利用傾向：市民の移動手段としての性質が強い路線となっている。

旧道朝倉まわりより通院での利用が多くなっている



山口市シェアサイクル実証事業利用状況

	令和2年度												令和3年度											
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計				
①利用期間	27	31	31	30	31	28	31	209	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365			
②利用件数	108	199	145	164	140	152	193	1101	218	175	224	337	361	437	576	604	544	415	340	546	4,777			
(うち、大学生モーター)	-	-	(4)	(4)	(2)	(0)	(6)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)			
③利用時間(時間、分、秒)	86:05:50	161:16:30	115:59:54	90:45:11	67:42:11	93:06:35	161:56:03	776:51:14	150:26:54	118:41:10	136:52:04	277:25:12	307:46:24	269:04:56	564:21:56	518:11:18	566:39:51	243:17:10	263:27:54	419:21:19	3935:36:08			
④利用料金	19,750	36,900	25,650	21,400	16,800	18,800	36,950	176,250	34,950	24,900	32,200	34,540	36,920	44,150	71,190	61,440	58,220	34,420	36,160	55,690	524,780			
⑤利用人数(※1)	56	87	78	76	53	66	85	316	97	70	81	114	120	130	180	170	147	116	125	188	729			
⑥アカウント数(※2)	197	319	459	459	555	609	674	763	886	913	999	1118	1202	1309	1471	1591	1692	1698	1842	1993	-			
⑦回数数(※3)	0.37	0.60	0.43	0.43	0.27	0.34	0.60	0.42	0.47	0.32	0.43	0.74	0.79	0.98	1.53	1.37	1.25	0.74	0.86	1.20	0.89			
1日当たり	4.0	6.4	4.8	4.8	5.3	4.5	5.4	6.2	5.3	7.3	5.6	7.5	10.9	11.6	14.6	18.6	20.1	17.5	13.4	12.1	17.6			
②利用件数	3:11:20	5:12:09	3:52:00	2:55:39	2:11:02	3:19:31	5:13:23	34:30:1	5:00:54	3:48:43	4:33:44	8:56:57	9:55:41	12:18:10	18:12:19	17:16:23	18:16:46	7:50:53	9:24:34	13:31:39	10:46:57			
③利用料金	231	1,190	855	690	842	671	1,192	843	1,165	803	1,073	1,114	1,472	2,296	2,048	1,878	1,110	1,291	1,796	1,438				
⑤利用人数	2.1	2.8	2.6	2.5	1.7	2.4	2.7	-	3.2	2.3	2.7	3.7	3.9	4.3	5.8	5.7	4.7	3.7	4.5	6.1	-			
1日当たり	0.47:50	0:48:38	0:48:00	0:33:12	0:29:01	0:36:45	0:50:20	0:42:20	0:41:24	0:40:42	0:36:40	0:49:24	0:51:09	0:50:40	0:58:47	0:51:29	1:02:30	0:35:10	0:46:30	0:46:05	0:49:26			
③利用料金	183	185	177	130	120	124	191	160	160	142	144	102	102	101	124	102	107	83	106	102	110			
1人当たり	1.9	2.3	1.9	2.2	2.6	2.3	2.3	3.5	2.2	2.5	2.8	3.0	3.0	3.4	3.2	3.6	3.7	3.6	2.7	2.9	6.6			
②利用時間(時間、分、秒)	1:32:15	1:51:13	1:29:14	1:11:39	1:16:39	1:24:39	1:54:16	2:27:30	1:33:04	1:41:44	1:41:23	2:26:01	2:38:53	2:50:21	3:08:07	3:02:58	3:51:17	2:05:50	2:06:28	2:19:50	5:33:55			
④利用料金	353	424	329	282	317	285	435	558	360	386	398	303	308	340	396	361	396	297	289	296	720			

	令和4年度												累計		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
①利用期間	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	30	31	275	849
②利用件数	657	780	756	863	843	836	956	825	826	7342	13,220	6	6	7,342	13,220
(うち、大学生モーター)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
③利用時間(時間、分、秒)	5:48:49.16	7:02:50.7	6:61:32.57	7:16:02.01	9:15:33.39	7:56:57.52	9:48:23.16	10:71:52.08	7:56:07.04	7:139:43.20	11:852:10.42	1,540:20.0	1,540:20.0	839:17.0	1,540:20.0
④利用料金	72,700	92,610	80,220	93,290	98,820	97,720	118,550	98,330	86,930	839,170	1,540,200	2034	2034	839,170	1,540,200
⑤利用人数(※1)	249	258	247	256	334	297	334	295	296	1343	1343	2034	2034	839,170	1,540,200
⑥アカウント数(※2)	2210	2451	2623	2770	2822	3027	3282	3463	3646	3646	3646	2034	2034	839,170	1,540,200
⑦回数数(※3)	1.15	1.42	1.27	1.43	1.52	1.55	1.82	1.56	1.34	1.45	0.95	0.95	0.95	839,170	1,540,200
1日当たり	21.9	25.2	25.2	27.8	27.2	27.9	30.8	27.5	26.6	26.7	26.7	15.6	15.6	839,170	1,540,200
②利用件数	18:17:39	24:35:39	22:09:06	23:05:52	28:32:03	25:17:56	30:35:35	35:43:44	24:23:27	25:57:46	13:57:37	15.6	15.6	839,170	1,540,200
③利用時間(時間、分、秒)	2,423	2,987	2,674	3,009	3,188	3,257	3,824	3,278	2,804	3,052	1,814	15.6	15.6	839,170	1,540,200
④利用料金	83	83	82	83	108	99	108	98	95	95	95	15.6	15.6	839,170	1,540,200
⑤利用人数	292	359	325	364	296	329	355	333	294	625	757	15.6	15.6	839,170	1,540,200
1日当たり	0:50:07	0:58:39	0:52:30	0:49:47	1:05:10	0:54:28	0:58:31	1:17:57	0:54:55	0:58:21	0:58:48	15.6	15.6	839,170	1,540,200
③利用時間(時間、分、秒)	111	119	106	108	117	117	124	119	105	114	117	15.6	15.6	839,170	1,540,200
④利用料金	2.8	3.0	3.1	3.4	2.5	2.8	2.9	2.8	2.8	5.5	6.5	15.6	15.6	839,170	1,540,200
⑤利用人数	2:12:15	2:57:18	2:40:42	2:47:49	2:44:28	2:33:20	2:50:22	3:38:00	2:33:16	5:18:58	5:49:37	15.6	15.6	839,170	1,540,200
③利用時間(時間、分、秒)	292	359	325	364	296	329	355	333	294	625	757	15.6	15.6	839,170	1,540,200

※1 上記数値には乗客と乗車した人数(各二名一車)が含まれない  
 ※2 1月1日現在の登録済みのアカウント数  
 ※3 7月1日山口市に導入したアカウント数  
 ※4 利用料金/日数/初乗料金/台数



令和4年度シェアサイクルステーション別貸出数(12月末時点累計)

ステーション名	東山ステーションゾーン(ゾーンA)													累計									
	アルファ川原	コアプラ	アパリー	オハラ	一の堀川	史遊大内	山口ふるさと	山口駅	香山公園	山口駅前	山口駅前	山口駅前	山口駅前										
アルファ川原	87	2	60	96	8	1	11	11	1	3	5	26	15	4	21	2	6	1	1	1	1	1	441
コアプラ	10	44	56	60	8	1	46	3	16	44	9	13	29	10	12	14	5	7	3	3	7	7	411
アパリー	49	65	123	49	10		4	16	3	21	90	47	37		12	6	4	1	2	2	1	645	
オハラ	82	48	51	300	5		4	31	7	14	62	68	54	2	35	5	18	6	2	2	1	898	
一の堀川	4	8	7	19	64	1	3	22	4	3	14	14	8	4	12	8	3	3	3	3	31	261	
史遊大内		1		3		2	1	1		2	2		1		1						3	16	
山口ふるさと		1	3	4		1	11	8	5	1	7	9	6		4	1	1	3	2			70	
山口駅	15	40	12	19	17	1	22	105	10	22	36	45	27	5	23	8	7	4	1	1	1	509	
香山公園	1	3	3	6	1	1	2	14	10	4	1	4	7		3			1				61	
山口駅前	1	20	24	20	2	2	29	1	20	31	5		6	3	15	12	18	1				232	
山口駅前	17	68	76	49	8	1	5	28	7	50	20	14	66	1	10	17	2	1			1	447	
山口駅前	11	17	56	57	14	2	2	100	2	6	29	95	18	32	34	18	5	1	2	1	2	536	
山口大学	38	11	55	75	18		18	1	5	5	79	128	12	2	23		3		2	2		477	
瀬田駅前	99	12	85	76	7		27	3	1	49	19	122	76	16	24	6	7	2	2	6	1	648	
瀬田駅前	9	4	32	33			4		1	7	21	9	6	56	11	3	1	1	1	4	1	209	
山口県立	1	3	5	18	3		2	12	1	8	13	3	6	1	11	2		2	2			109	
瀬田駅前	2						1			1					1							4	
サンアパリー	4	16		3			1	1	1	5			3		3	3		1				45	
防長池	7	19	23	35	3		3	35	3	4	3	14	32	6	51	12	7	4	2	1	1	305	
山口駅前	4	16	14	16	6		2	21	3	9	11	23	2	1	15	34	3	4	1	1	1	215	
山口県立	6	6	1	9	4		4		7	13	6	12	10	4	8	5	24					122	
山口県立	1	2		2	8		1	6	1	1	1	1	3		1	8		25	13			74	
寺内公園		7	1	5	14	1	17	1	2	4	2	2	5	2	19	2	10	31				124	
アルファ川原				1			1			1								4	1	8	3	18	
小郡総合		2					1												1	60	16	5	86
KDDI	1		2	6			1			3			6	2			1		1	13	55	8	109
風の池	1			1			1				1	1	1	1					3	13	64	75	161
早成公園																			1	4	5	65	34
合計	450	415	689	962	200	14	62	558	57	141	474	387	497	676	253	74	120	175	90	117	154	114	7342



## 新たなモビリティサービス調査・実証事業について

### 1 目的

現在、令和3年4月に供用開始した山口市産業交流拠点施設の効果を本市及び県全体の産業振興や交流人口の拡大等につなげていくために、県や周辺市（萩、長門、宇部、美祢）とともに共同で新たなモビリティサービス調査・実証事業として、やまぐちMaaS用Webアプリ「ぶらやま」を活用した実証実験に取り組んでいます。

### 2 実証実験について

(1) 実証実験期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

(2) 実証実験の取組

スマートフォン専用のやまぐちMaaS用Webアプリ「ぶらやま」を活用して、以下のサービスを提供しています。

- ・公共交通機関等の複合経路検索
- ・交通や市内イベントのデジタルチケットの購入
- ・シェアサイクルとの連携
- ・観光・食事・買物情報の検索
- ・電動バイクのレンタル（令和4年11月末まで）



◀「ぶらやま」トップページ

左記の二次元コードを読み取ってアクセスしてください。





# 令和4年度 新たなモビリティサービス調査・実証事業

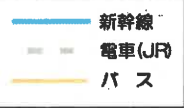
【令和4年度実証期間】 令和4年4月1日～令和5年3月31日（通年）

## 長門



【新山口駅・長門間】  
ジャンボタクシー直行便乗車券デジタルチケットの販売  
【山口宇部空港・美祢・長門間】  
ジャンボタクシー直通便乗車券デジタルチケットの販売  
【長門市街地】  
電動バイクのレンタル（3台）

【凡例】公共交通



## 萩



【新山口駅・萩市間】  
スーパーはぎ号バス乗車券デジタルチケットの販売  
【萩市街地】  
萩トラベルバス（特定店舗の割引）デジタルチケットの販売  
萩循環まあるバス乗車券デジタルチケットの販売

## 美祢



【山口宇部空港・美祢・長門間】  
ジャンボタクシー直通便乗車券デジタルチケットの販売  
【秋吉台観光交流センター・於福駅間】  
かるすとタクシー乗車券デジタルチケットの販売

## 山口



【新山口駅・湯田温泉間及び市街地】  
山口市内防長バスのる得きっぷLightweb  
ゆけむり手形Web（特定店舗の割引）  
山口・秋芳フリーきっぷ（バス乗車）  
電動バイクのレンタル（3台）  
KDDI維新ホールや各種イベントと連携したデジタルチケットの販売  
レノファ山口と連携したデジタルチケットの販売  
各種特典付きデジタルチケットの販売  
シェアサイクルとの連携（市事業との連携）

## 宇部



【新山口駅・山口宇部空港・宇部新川の間】  
山口宇部空港連絡バス等乗車券デジタルチケットの販売  
【宇部市街地】  
1日バス乗車券デジタルチケットの販売

### ①デジタルチケットの販売

- ・バス事業者デジタルチケットの販売（のる得きっぷ、山口・秋芳フリーきっぷ）
- ・レノファ山口と連携したデジタルチケットの販売
- ・KDDI維新ホールや市内イベント（湯田温泉、中心商店街）と連携したデジタルチケットの販売

### ②電動バイクのレンタル

- 乗車定員：1名
- 最高速度：30km/h
- 一充電走行距離：約30km（利用条件により異なる）
- ※配置：山口観光案内所（3台）



### ③シェアサイクルとの連携

- ・「ぶらやま」の経路検索とアプリケーションの連携



複合経路検索（電車やバスだけでなく、シェアサイクルなど様々なモビリティを使った経路検索）

アプリケーションの連携

# 新たなモビリティサービス調査・実証事業「ぶらやま」



## ・ぶらやまトップページ

スマホひとつで  
「得旅山口」  
TICKET > ROUTE SEARCH >  
新山口駅からの移動に

## ・交通デジタルチケットの販売

山口市観光周遊1日乗車券  
商品番号 YZ21D  
大人 500円 (小学生 250円)

山口市内のる得きっぷWeb【10枚セット】  
商品番号 YN10Z  
大人 3,000円

レノファ山口ホームゲームシャトルバス【新山口駅⇔緑新公園】  
商品番号 RS80Z  
大人 600円 (小学生 400円)

山口市観光周遊1日乗車券  
大人 500円 (小学生 250円)  
ワンコインでコミュニティバスと周遊タクシーが楽しめる!

山口市内  
どこまで乗っても300円  
10枚セットの3,000円で販売中

レノファ山口ホームゲームシャトルバス  
ドリンク会場にて一杯無料

## ・複合経路検索

## ・シェアサイクルとの連携

シェアサイクル 山口市

山口市役所 駐輪場	貸出可能数: 1 返却可能数: 11
山口県立図書館 駐輪場	貸出可能数: 1 返却可能数: 5
コープやまぐちことどもん店 駐輪場	貸出可能数: 0 返却可能数: 12
一の塩川交通交流広場	貸出可能数: 3 返却可能数: 9
山口町滝原	貸出可能数: 2

ecobike アプリをダウンロードする

## ・レノファ山口や市内イベント(湯田温泉、中心商店街等)と連携したデジタルチケットの販売

【完売】レノファ山口チケットBA席【ピッチ内アップ見学付】  
商品番号 RYBP1  
大人 2,100円 (小学生 1,200円)

山口市観光スポット×シャボン玉イベント ナイトパバル@五重塔  
商品番号 YSB7Z  
大人 800円 (小学生 300円)

第5回どうもんカレーフェスティバル【11/13(日)】  
商品番号 YCR2Z  
大人 1,000円

第9回湯田温泉酒まつり・山口地酒試飲チケット  
商品番号 YSM9  
山口地酒試飲チケット 1,800円

10/23 日 限定  
RENOFA YAMAGUCHI FC  
完売

泡浮瑠  
大内文彦を継承した山口市の国家「伝統的工芸品」認定の泡浮瑠。泡浮瑠の伝統と現代の感性を融合させた、大内文彦が手がけた泡浮瑠の新たなデザインが、大内文彦の泡浮瑠の魅力を伝える。

OEO どうもん カレーフェスティバル  
11.13  
カレーフェスティバル

2022 YUDANSEN SAKE MATSURI  
湯田温泉酒まつり  
山口地酒試飲チケット販売中!  
10月9日(日)11:00~17:00



### ■プロジェクトの効果

※事前調査・事後調査とも回答があった22名の分析

バス利用頻度 事前調査 0.500 (回/月) → 事後調査 1.864 (回/月)

バス利便性認知 (1:全く便利だと思わない~5:とても便利だと思う)

事前調査 3.59 → 事後調査 3.68

卒業後に公共交通を利用したいと思う回答者 16名/22名

モニター期間中に山口市内で新しく訪問した場所 平均 1.5 か所

期間の利用頻度や利便性認知に効果、フリーパスがまちなか回遊のきっかけを提供

### ■事前調査でのプロジェクトへの期待

- ・いろんなところに行ける、活動範囲が広がる、雨の日など便利になる (10件)
- ・普段徒歩や自転車で行くには遠くて断念している所に行けるようになる (8件)
- ・外へ出る良いきっかけになると思う (3件)
- ・遠出するように意識するなど、休日が充実する、生活に彩がでる (3件)
- ・交通費を気にしなくてよい (3件)
- ・移動時間が短縮される
- ・市内で行きたい場所を調べる癖がつくと思う
- ・バス路線を覚えることができるし、バスを使った市内回遊も分かるようになる。
- ・飲酒時に使える
- ・バスから見た景色、バスでしかいけない所には普段感じられない魅力が眠っていると思う
- ・ICカードが使えないバスがあり、不便さを感じているから (フリーパスが便利)

山口市の大学生は自動車保有率が低く、移動に困難を感じている。

きっかけがない(目的地を知らない)、使い方が分からない、運賃のために利用や活動が制限されている学生も多い(不便だけが利用しない理由ではない)

### ■事後調査での公共交通への要望

- ・休日割引、県内全体で使えるフリーパスが欲しい (3件)
- ・定額制など分かりやすい運賃
- ・便数をもう少し増やしてほしい (3件)
- ・駅舎の整備
- ・もう少し値段を安くしてほしい (2件)
- ・ルートや名称を分かりやすくしてほしい
- ・バス停とお店や観光スポットを反映させたマップがない
- ・公共交通の利用で特典があるキャンペーンが欲しい
- ・行きたい場所を入力すると近くのバス停と適当な時間をおしえてくれるアプリ

便数・運行時間帯と併せて利便性の高い運賃への要望が高い

目的地情報や検索システム(ぶらやま、Busit)の認知度・活用度が低い



# 地域公共交通の現状と今後の課題

交通ジャーナリスト  
鈴木文彦

※説明のための参考として別の場で使用した資料を配布した

## 前提として共有しておかなければならないこと

- (1) 確実に増していき公共交通へのニーズと期待
- 進む免許返納と高齢ドライバーの運転範囲の限定化
- マイカー社会の限界
- (2) 一方で公共交通機関の環境変化
- 深刻化するドライバー不足とコロナ禍の影響
- 既存の交通モードの限界
- 資源は限られている
- (3) 地域・自治体に求められること
- 国の地域公共交通への考え方の変化
- さままざまな手法の総動員～選択肢の増加
- 一方で自治体と地域の真剣な議論と取り組み
- 地域住民の本気度（当事者意識）も試される

## なかなか変わらない公共交通の地位



公共交通を取り巻く環境変化

- 1970年代以降のマイカー社会の中でバス・鉄道利用者は激減
- 国や県も市町村も公共交通への取り組みを縮げてきた
- 東日本大震災や熊本地震、広島豪雨災害などからの復興に公共交通が果たした役割は大きく、その重要性は認識された
- 高齢者の事故の増加～今後公共交通の必要性は明らか
- しかしなかなかマイカー依存の実態は変わらず、住民の公共交通への関心・理解も上がっていない
- 事業者の経営もどんだ底の時代に比べれば好転したが厳しさは変わらない

## 将来の車運転への不安

- 急増する高齢ドライバーの事故～今後は免許返納へ加速
- 実は運転をやめたい、控えたい高齢者～長距離/高速道路/街中/夜間/雨天・積雪時は運転したくない
- 車のない不便さより自分が加害者になることへの恐怖

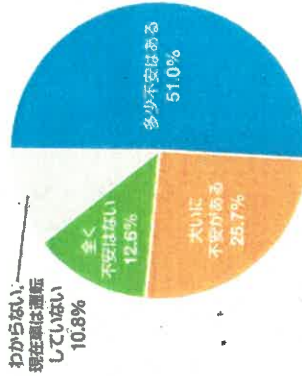


図-2 山梨県・バス利用に関するアンケートの結果  
「将来の車の運転への不安」(n=3292)  
(出典：山梨県交通政策委員会資料(2016.5.23公表))

マイカー依存社会は無理の上  
に成り立っている～5年後・10  
年後に向けた公共交通への期  
待は大きい  
しかし「今」はクルマの運転  
に困っていないところに課題

### バス・タクシー事業におけるドライバー不足と高齢化

- 需要があっても、計画に新たな路線開設や延長が示されれば、廃止の理由が「利用者が減ったから」というより「業務員が回らないから」
- 行政からも委託（コミュニティバスなど）も受けられない
- 生活路線に手を付けられないとなると、せいかく収益を上げられる営業ルートや資源の縮小
- タクシーが迎えるにいけない地域の乖増が～認可上の事業区域と実態の乖離

※本来収入がとれる企画ラッピングで社員の募集（旭川電気鉄道）



### 担い手を育てる 山口市の事例

- バス・タクシー運転士体験会
- このままでは人手の問題で移動手段が確保できなくなる
- もし担い手がいないために必要な移動手段が確保できないとすれば、それはすでに一民間事業者の問題ではない～地域社会全体の問題
- ならば行政も一緒にドライバー確保のきっかけづくりを～山口市公共交通委員会主催で運転士体験会を開催
- 市内バス・タクシー事業者が参集し山口運輸支局が場所を提供（2022年は多少変更）



### コロナ禍～そのとき 公共交通は…

- 2020年2～3月
- 学校休校・外出自粛などで路線バス・鉄道・タクシー利用者数が大きく減少
- 出退停止・レジャー施設の休園・高齢者専用列車・航空減速・新幹線・特急列車の中止・延期
- 外国人旅行者が来なくなり、学校行事などに伴って貸切バスの稼働がほぼゼロに
- 2020年4～5月の緊急事態宣言
- 路線バス50～60%減
- 高速バス70～90%減
- 貸切バス90～100%減

※稼働がなくなり車庫で休眠状態の貸切バス（東京東部地下鉄の高速バスターミナル（東京のバス多新箱））



### コロナ禍の2021～22年の公共交通

- 人の生活・行動の萎縮
- テレワーク・在宅勤務の増加（主に大都市圏）、大学のリモート授業への移行、高齢者の生活移動における外出頻度の低下
- 夜間の移動需要の激減～規制解除後も鈍い戻り
- 企業の出張抑制（オンラインへの転換や出張人数・回数の減少）などによるビジネス需要の減退
- レジャー・観光・帰省の自粛・様子見～遠距離移動の減少～ようやく2022年GW以降復活傾向
- おそらく元には戻らない移動需要
- 路線バス・鉄道が2020夏以降70～80%まで利用者が戻った/2度目の緊急事態宣言以降の影響は小さかったがこれ以上は戻らないとの観測が一般的
- 高速バスは運休・減便続く/2020年秋に多少回復したが2021年には感染拡大で再び30～40%に/2022年により運行再開傾向
- 貸切バスは2020年の「GoToトラベル」で稼働・予約増/しかし緊急事態宣言で再び休眠状態/2021年秋以降学校中心にやっと40%程度に
- これまで以上に貸切バス・タクシーの廃業100社以上



## 公共交通のマイナスイメージとその払拭



- 敬遠される公共交通
- バスやタクシーに付随する「密」のイメージ～利用を控える人も
  - しかし車内感染事例はほとんどない
  - バス・タクシー乗務員の乗務中の感染事例はほぼほぼない
  - 換気等感染対策は十分に実施(上)
  - マスク着用・会話を控える等の徹底で公共交通利用は安心
- そのことをいかにわかってもらうか
- 事業者・バス協会・メーカー等からの発信はなかなか見ても見えない
  - 自治体等も公共交通安心心の発信を
  - バスは非常時に役に立つ
  - バスをワクワクチン核種会場に～会場の方が地域に移動 (山口県柳井市平郡高/防長交通=下)

## 検証1 / 市民と一緒に取り組んでいるか 関係者間の信頼関係をつくっているか



- 地域住民が当事者として参加する
- 行政が一方的に考え、つくった地域交通を与えても現実のニーズに合わないケースが多い
  - 豊然と赤字を100%行政が補助する仕組みでは誰も何も考えず工夫もしない
  - 地域住民が自ら考え、つくり、育てる
  - それが本当のニーズも満たし、自分たちの交通として利用促進にもつながる
- 関係者の役割分担と信頼関係づくり
- 行政・事業者・住民の意見交換の場をつくり～繰り返し議論することで信頼関係ができる
  - 顔がうまいく



山口市コミュニティタクシーの地域での議論と手づくりの出発式

## では何を考えなければならぬか

- (1)交通だけに問題を限定しない
  - 交通はまちづくり直結する
  - 生活をつなぐ公共交通ネットワーク
  - 福祉との役割分担をきちんと議論
- (2)限られた資源を有効に活用する
  - 複数のモードのコラボレーション
  - 結節することでネットワークをつくる
  - モードを超えたサービスの総合体～本来のMaaS
- (3)生活交通の選択肢の増加
  - これからは知恵の勝負
  - 一方で適材適所(できることとできないこと)の見極め

## 検証2 / まちづくり・地域づくりと一緒に 考えているか

- 交通まちづくりの考え方
- 交通単独で考えても解決策は見えない
  - マイカーに合わせたこれまでの地域構造～集客施設・公共施設の郊外化/空洞化する市街地
  - 点と点を結ぶマイカー～街に人が滞留せずまちの活気が失われていく
  - 現状の人の動きを勘案しつつ順次駅や市街地に人を呼ぶ
  - 高齢者に目が行きがちだが、子育て世代や若者の移動をどう公共交通に取り込むか～若い人の定住につながる
  - マイカーがなくなっても書らせるまちへ



町中の銀行が駐車場敷地の一部をバス待ちの憩いのスペースに提供 (鳥取県倉吉市) \*

### 検証3 / 本音のニーズをリサーチしているか (思い込みはないか)

- アンケートで「乗る」と答えて実際に乗る人は15% (鈴木経敏値)
- 議員や有力者などの「大きな声」に惑わされていないか
- 乗る気もない人の意見と本音に困っている人の意見の見極め
- 「市役所へ行くのが不便」...でもいつたい年に何回行くの?
- 事業者の過去の経験値～予測には有効だが検証はすべき
- 1000人のアンケートより10人の対面インタビュー
- バス停ままで歩けない～本音に身体的に悲けないなら福祉対応が必要、一方単に歩きたまわすか



地域で本音の議論を繰り返して作って作った会津若松市の地域バス

### 検証4 / 全体のネットワークで考えているか (個別案件に限定されていないか)

まずは今ある公共交通の評価と持続

- 今あるものの最大限の活用が最も効果的かつ経済的
- だが、すべて現状のまま維持するのかが適切かどうかは評価が必要
- スクランブル&ビルド (今後必要となる資源を集中させる＝限界を超えていようとする)
- 基礎を確保しそこに最適な地域内の交通モードを組み合わせる
- 全体で効果的なネットワーク構築



バイパーの乗合タクシーと幹線の路線バスが目の前を繋ぎ合わせる形で構築した東京都檜原村路線バスに培養効果

### 検証5 / 適材適所で地域に適したモードを張り付けているか

- 同じ市町村内だからと言ってすべて同じ手法である必要はない
- バス・タクシーの限界を超えたラストマイルなどにはその地域に適したモードを選択
- 一般的な移動ニーズは公共交通とそれを補完するサービスによる組合せ
- それぞれ適した役割を担い、共同はク
- 安全管理と非常時対応をバス・タクシー事業者が担う
- ボランティアや地域愛や使命感で始める場合がある
- キーマンには必要だが頼りすぎると壊れること
- 取り組む人たちが年々取る～後継者をいかに育てるか



いろいろ課題も多い地方のデマンド交通

### 検証6 / 無理なく続けられる仕組みをつくっているか

- 地域の負担を減らし無理なく安全確保ができる仕組みの構築が必要
- それぞれの手法には適不適がある
- 持てる「ノウハウやマンパワーの状況」による「無理のないサービス提供」は基幹交通と役割分担を明確にする
- 安全管理と非常時対応をバス・タクシー事業者が担う
- ボランティアや地域愛や使命感で始める場合がある
- キーマンには必要だが頼りすぎると壊れること
- 取り組む人たちが年々取る～後継者をいかに育てるか



⤴ 上手に役割分担する北上市の自家用有償



2022/06/27

### 一般タクシーはもっと生活交通に活用できる



**長野県豊丘村の福祉タクシー**  
 一定の要件を満たす村民に利用証を交付、利用者は普通にタクシーを呼んで決められたエリア内で利用し、1回あたり初乗り相当の700円を支払う。メーター料金との差額を村が補助

**なぜタクシー活用が優れているか**  
 利用者はふつうにタクシーを呼んで乗るだけ/事業者も行政も新たなシステムや投資が不要/仕組みが単純でわかりやすく、事業者は通常の営業利益が得られる/利用者は自分が得るよう工夫するので乗合が進み、その分行政負担が減少/事業者は一定の仕事が入るのでその地域に定着

### 検証8 / 自家用車利用を否定しすぎず上手に公共交通利用に誘導できないか

**マイカーと共存しつつ公共交通を活かす**

- マイカーの限界は明らか～免許返納も進むが...
- 農作業の関係などで免許返納には至らぬ高齢者ばかりは多い
- 地方型パーク&ライド～交通結節点まで軽～重トラックを配置し、そこからバス/タクシー/自転車へ乗り換える
- 「置くところ」はバス/タクシー/自転車置き場
- 「置く場所」はバス/タクシー/自転車置き場
- 「置く距離」はバス/タクシー/自転車置き場



山口市隣の防長交通ターミナル内に設置された「置くところ」バス駐輪場

2022/06/23

### 検証7 / これまでの発想にとらわれ過ぎていないか



「何でもあり」ではないけれどもいろいろな発想が表現できる時代になってきた

- 全国的に増えつつある「貨客混載」～奈良県内にも事例
- どんな事業もドライバー・担い手不足は深刻～ならはいろいろコラボしてみたら?
- スクールバスや通院バスとの混乗
- 企業・自動車学校など別目的の移動手段の利活用も要検討
- 今後は業態を超えたドライバーや整備士のコラボも要検討

奈良交通の「興宇院わくわくバス」/宮城東京石巻市の路線バスへのスクール乗客

2022/06/23

### 検証9 / 新しいものは「やるのが目的」になっていないか

きちんとポリシーを持って地域の移動に役立つ取り組みに

- アマンダ・AI・自動運転...先進的なことはつい導入が目的になりがち
- Maasの議論が進んでいるが本当地域をよくしよ、移動しやすくしようという意志が必要～Maasは単に一元化しただけでは足りない
- バスロケ・ICカードは導入しただけで利用が増えるわけではない～便利に使わせるには技術的に高レベルだが、普及するにははハド～過大な期待をせず



まだ発展途上でコストも高い自動運転の実験風景

# 検証10 / 広い視野で議論をしているか

## 共通認識を持った議論へ

- 新しい言葉のイメージの共通化 (MaaS・AIデマンド・共助・自動運転・無人運転...)
- 財政負担のあり方～全国のデマンド交通には利用者1人に3000円ぐらい財政負担しているケースも～直接的受益者以外の感じ方・全市民的合意の範囲
- 利用者の心理は大切～小さい車両になればこそ「知らない人(親しくない人)と狭い空間で乗り合う」抵抗感/狭い地域だからこそ難しい人との関係～共助などでは何か起こればコミュニケーションが崩壊すること



# 検証11 / 「知ってもらう」努力をしているか

## 『路線バスの旅』がほぼ流行らない根本原因

- 高視聴率のテレビのバス旅番組～しかし路線バスの利用者は増えていない
- なぜ?～その1  
ローカルバスは地域のニーズできている  
→外来客にとって使いやすい設定とは言えない
- なぜ?～その2  
つながらない路線バス～路線廃止による分断・末端部からの撤退
- なぜ?～その3  
わからない路線バス

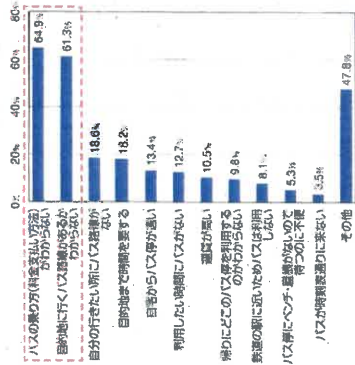


図-3 山梨県・バス利用に関するアンケートの結果  
 「バスを利用しない理由」(n=3254)  
 (出典:山梨県交通政策推進課資料(2016.5.23公表))

## 利用者目線での情報発信とインフォメーション

- 近年のWeb情報の発達により調べられる情報は整いつつある～しかし検索には一定の知識が必要
- 紙ベースも一覧性などから見直され、自治体、事業者のバスマップ作成事例が増加
- 外国人対応やバスシステムナンバリングも改良が進んでいる
- さらにはバス停の改善や使いやすい運行形態などへの発展
- そして見直される「人」の力～ハードからハードへ

駅前ターミナルでの案内人配置(盛岡駅前) / 病院路線で高齢者をサポートするアテンダント(静岡市)



# 最後に～利用促進のために知恵を出すことも重要～公共交通を楽しく

京王バス(東京)のクリスマスバス / 岩手県滝沢市のバスマつりでのバス乗り方教室

